

令和6年度 グランドデザインに対する 分掌・学科・学年部の具体的方策

人権感覚の涵養（他者の人格を尊重し、自己肯定感の向上を図る）	令和5年度の学校評価報告書に記載した改善策	令和6年度 具体的方策
他者との協働活動を育む指導	・地域連携活動を継続させるために、組織的な運用に取り組む。	・企業や大学等の進路情報を、生徒の協働活動によって共有することで、自らの進路選択の手がかりにする。【進路指導部】 ・「地域の人から学ぶ」の活動に体験的・対話的な要素を加える。【教務部】 ・地域企業との協働探究学習を通して、多様な人との対話的活動を行う。【教務部】 ・生徒会を中心として通学路クリーンアップ活動を実施し、各部活動にも積極的に参加を促し、地域社会に貢献する。【生徒指導部】
人権意識を育む指導	・人権意識を高める教育活動の質量を増やし、より充実させる。	・每学期人権ホームルームを実施し、その様子を情報発信する。【人権教育担当】 ・生徒・教職員・保護者対象の人権教育講演会を実施する。【人権教育担当】 ・道徳教育（人権）の視点をふまえた授業を定期的実施する。【教務部】 ・いじめについて年間をとおして生徒からの相談を受ける体制を整備し、いじめの予防および早期発見に努める。【生徒指導部】
学習力の向上（探究心の高揚と言語活動の充実した学習と授業）	令和5年度の学校評価報告書に記載した改善策	令和6年度 具体的方策
探究的な学びを育む指導	・地域連携活動や2年生の協働探究学習の実施においては、その目的を全校で共有して実施する。	・地域企業との協働探究学習を通して、情報活用能力の向上と課題解決プロセスを学習する【教務部】
主体的な学びを育む指導	・教科における学習活動が生徒の主体的な活動になるように、宿題等を活用して学習活動を充実する。	・単元振り返りシートなどを活用し、学習の振り返り活動を確実に実施し、家庭学習の充実や主体的な学びを実現する。【教務部】
社会人基礎力の向上（挨拶・服装・時間等社会人マナーと生きる力の育成）	令和5年度の学校評価報告書に記載した改善策	令和6年度 具体的方策
挨拶や身だしなみ、掃除などの指導	・生徒、教職員全体に対して、挨拶や身だしなみに関する指導の基準を共有して取り組む。	・身だしなみ指導の結果を生徒・教職員全体に周知し、現状を共有する。【生徒指導部】 ・生徒会を中心に校則について協議し、必要に応じてその見直しを検討する。【生徒指導部】
時間の管理と計画的な行動を育む指導	・授業の準備や課題の提出期限を生徒が主体的に守ることができる環境づくりに保護者と連携して取り組む。	・学校安全の日を周知するとともに、生徒に校内安全点検を実施させることで、危険予知に関する訓練を実施する。【保健部】 ・作業が伴う授業において、生徒自身の作業能力の把握と改善に向けた指導をおこなう。 ・実習前のミーティングを実施する。【工業科】
危険予知能力と技術力・判断力が身につく指導	・生徒による安全点検や実習作業のリスク評価の実施、外部講師による講話等を充実する。	・学校安全の日を周知するとともに、生徒に校内安全点検を実施させることで、危険予知に関する訓練を実施する。【保健部】 ・学校安全の日に「命の大切さを学ぶ教室」を開催し、日頃の安全意識を高める【生徒指導部】
キャリア教育の充実（進路保証と地域産業界との連携）	令和3年度の学校評価報告書に記載した改善策	令和6年度 具体的方策
生徒の進路意識を高める指導	・しまねの高校生学力育成事業を活用し、数学や英語の補習および各種見学を充実させ、生徒の進路意識を高める。	・見学の事前・事後指導を充実させ、生徒自身の進路意識の高揚につなげる。【進路指導部】 ・キャリア・パスポートを活用し、学期ごとに振り返りを行うことによって、自己の成長や強み、適性を探る【進路指導部】
進路実現に向けた指導	・進学や資格取得に関する補習を組織的かつ計画的に推進する。	・担任と連携し、ホームルーム活動などで進路の手引きを活用し、3年間の見通しを持って学校生活を送る。【進路指導部】 ・進路ガイダンス（就職・進学）を各学年で実施する。【進路指導部】 ・求人票管理システムを活用し、生徒の就職活動を支援する。【進路指導部】 ・ICTを活用して進学に関する最新情報を提供する。【進路指導部】 ・数学はITを導入して授業における生徒の学びを支援し、英語は放課後の資格取得支援を充実する。【教務部】
学校の活性化（生徒募集と部活動の魅力・活性化）	令和5年度の学校評価報告書に記載した改善策	令和6年度 具体的方策
教育活動や部活動、地域とのかかわりの発信	・「コウギョウを見に行こう」や「オープンスクール」等の活動についての組織的な取り組みと、保育園、小学校、中学校への積極的な紹介を実施する。	・小中学校等への生徒による情報発信機会を計画し実施する。【総務部】 ・コウギョウを見に行こう、サマースクールを実施し、地域や異校種との連携と情報発信を行う。【教務部】 ・島の星山登山道整備活動を実施し、協働的な作業を通して、地域の魅力や地域に貢献する奉仕の精神を学ぶ。【教務部】 ・課題研究、出前授業、地域イベント等を通じて地域の方々との協働活動を実施する。【工業科】
生徒の安全を考えた環境整備の充実	・優先順位をつけて、計画的に環境整備を行う。	・修繕予算には限りがあるため、生徒や教職員の安全に関わるもの、教育活動に必要不可欠なものを優先して修繕に取り組む。